



発行所
山形新聞社
〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12
総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時30分～17時30分)
(c)山形新聞社2019

2019年
1月16日
〈水曜日〉

電子
速報版



特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

退引の里勢稀



力が影響、力強さ戻らず

大相撲の第72代横綱稀勢の里(32) 本名萩原寛、茨城県出身、田子ノ浦部屋Ⅱが大相撲初場所4日目の16日、現役を引退することが決まった。

横綱在位12場所

昨年11月の九州場所では横綱として87年ぶりに初日から4連敗(不戦敗を除く)を喫し、横綱審議委員会から初の「激励」を決議された。進退が懸かった今場所も初日から3連敗と不振で、昨年9月の秋場所千秋楽から不戦敗を除いて8連敗。1場所15日制が定着した1949年夏場所以降では貴乃花を抜いて横綱の単独ワースト記録となった。横綱在位12場所は昭和以降10番目の短さ。日本出身の最高位が不在となる。2002年春場所初土俵。馬力を生かした攻めを武器に、貴乃花に次いで史上2番目に若い17歳9カ月で新十両に昇進するなど、スピード出世を果たした。

横綱短期在位		
1	前田山	6場所
2	武蔵山	8場所
//	安芸ノ海	//
//	琴 桜	//
//	三重ノ海	//
//	双羽黒	//
7	旭富上	9場所
8	玉の海	10場所
9	若乃花	11場所
10	玉 錦	12場所
//	男女ノ川	//
//	稀勢の里	//

※昭和以降。若乃花は3代目

た。その後は足踏みし、11年九州場所後に大関昇進。17年初場所初優勝し、日本出身で19年ぶりの新横綱となった。続く春場所左腕などを痛めながら強行出場し、劇的に2度目の優勝。だが、けがの影響が残って故障が相次ぎ、力強さは戻らなかった。

稀勢の里 寛(きせのさと・ゆたか)本名萩原寛、茨城県牛久市出身、田子ノ浦部屋。02年春場所に鳴戸部屋から初土俵。17歳9カ月の新十両、18歳3カ月の新入幕はともに貴乃花に次ぐ史上2位の若さ。188センチ、177キロ。32歳。

2017年1月、奉納土俵入りで雲竜型を披露する横綱稀勢の里。左は太刀持ち高安Ⅱ東京・明治神宮

購読・試読のお申し込みは—

フリーダイヤル 0120-81-8040